



令和7年度
第63回 群馬県文学賞
受賞記念講演会

「群馬県文学賞」は、群馬県における文学活動の振興を図るため、1年間の文学各部門の創作活動の中から、特に優れた作品を選奨しています。

今回は、令和7年度第63回群馬県文学賞を受賞の6名の方の講演です。



日時

令和8年 2月23日(月・祝)
13:30 ~ 16:10 (13:00~受付)

会場

群馬県立
土屋文明記念文学館
2階研修室 (高崎市保渡田町2000)

※館内への生花の持ち込みはご遠慮ください。

講演

短歌

設楽 春樹氏 「短歌との出会い」

俳句

飯塚 柚花氏 「出会い」

詩

大野 心響氏 「しふくの時間」

評論

巻島 隆氏 「飛脚は何を運んだのか」

随筆

岡田 正子氏 「茂吉との出会い
一花の歌とその背景の悲哀」

児童文学

まるん氏 「まるんの文学活動
童話を中心にして」

ご参加には申込が必要です

〈申込期間〉

1月16日(金) ~ 2月19日(木)

○ 定員 100名(参加無料)

※満席の場合はHPでお知らせします。

〈申込方法〉(先着順)

当館HP「イベント申込フォーム」
または電話にてお申込みください。



申込フォーム

TEL. 027-373-7721
(8:30-17:15/火曜休館)

群馬県立土屋文明記念文学館
Gunma Prefectural Museum of Literature in Commemoration of Bunmei Tsutsui

〈受賞作品ミニ展示〉(無料)

2月14日(土)~3月1日(日)

受賞者の作品、図書・雑誌等を
当館1階ロビーに展示いたします。



第63回 群馬県文学賞受賞者プロフィール

短歌部門

したら はるき
設楽 春樹 氏（高崎市）「夜半の月」（30首）

令和 4年 「草炎短歌会」入会、群馬県歌人クラブ入会

令和 5年 ときめき短歌大会 特選

// NHK冬の短歌大会 秀作

令和 6年 群馬県歌人クラブ秋季短歌大会 群馬県知事賞・日本歌人クラブ賞

俳句部門

いづか ゆずか
飯塚 柚花 氏（藤岡市）「痛み」（30句）

平成19年 句作開始 山本素竹氏に師事

平成20年 日本伝統俳句協会主催「卯浪俳句会」入会

令和 2年 村上鬼城賞 正賞 受賞

令和 5年 朝日俳壇賞 受賞

詩部門

おおの しおん
大野 心響 氏（高崎市）「ドライブ、羽化、季節外れの日差し、
四月一日、始動」

令和3年から詩を書き始める

令和4年度 上毛文学賞詩部門 入賞

評論部門

まきしま たかし
巻島 隆 氏（前橋市）「飛脚は何を運んだのか ―江戸街道輸送網」
〈単著〉「江戸の飛脚 人と馬による情報通信史」（教育評論社 2015年）
「桐生新町の時代 ―近世在郷町の織物と社会―」（群馬出版センター 2016年）
「上州の飛脚 ―輸送網、金融、情報―」（みやま文庫 2022年）
「飛脚は何を運んだのか ―江戸街道輸送網」（筑摩書房 2025年）

随筆部門

おかだ まさこ
岡田 正子 氏（前橋市）「私と茂吉の出会い ―花の歌を巡りつつ」

平成 5年 短歌結社「地表」入会

平成24年 随筆「万葉の花を尋ねて」刊行

令和 元年 第3歌集「好日」（日本歌人クラブ優良歌集賞）

令和 5年 前橋文学館友の会随筆グループ「青竹」入会

児童文学部門

まるん 氏（前橋市）「ター坊の夢の大冒険」

〈著作〉令和 元年 9月 「まるんの語る「どっひゃー」ワールド」(溪水社)

12月 「ステキな神様」(溪水社)

令和 3年 1月 「中国語版 青年井上靖」(北京 社会科学文献出版社)

// 7月 「Fantasia」(溪水社)